

日本耳鼻咽喉科学会
第46回中国四国地方部会連合学会

令和3年7月10日(土)～11日(日)

WEB開催

担当 日耳鼻広島県地方部会

広島大学大学院耳鼻咽喉科学・頭頸部外科学研究室内

〒734-8551 広島県広島市南区霞 1-2-3

Tel : 082-257-5252 Fax : 082-257-5254

E-mail : jibi@hiroshima-u.ac.jp

ご 案 内

【参加される先生へ】

1. 会期について

- * 会 期 : 令和3年7月10日(土)～11日(日)

2. 開催形式について

- * 本学会は Zoom ウェビナーを使用し WEB 開催といたします。オンデマンド配信は行いません。

3. 参加受付について

- * WEB開催のため **事前登録制** とします。
- * 事前登録期間 : 令和3年6月11日(金)～7月7日(水)
- * 参加費 : 6,000 円 (初期研修医、学生は無料ですが参加登録をお願いします)
- * 登録方法 : 日耳鼻広島県地方部会ホームページに登録窓口を設定しております。
 - ・日耳鼻広島県地方部会ホームページ
<http://hiroshima-jibika.jp/>
↓ ↓
 - ・第46回中国四国地方部会連合学会に関するお知らせ
<http://hiroshima-jibika.jp/gakkai2021/index.html>
- * 参加費の決済が完了された先生に学会視聴用の URL と領収書をお送りします。(7月8日までに送信予定)
- * 学会視聴に関する詳細は、第46回中国四国地方部会連合学会に関するお知らせ
<http://hiroshima-jibika.jp/gakkai2021/index.html> の「Zoom ウェビナーマニュアル(参加者用)」
をご参照ください。

4. 優秀演題の選考について

- * 専攻医の発表演題(◎印)の中から学会参加者の投票により優秀演題を選考、閉会式で表彰いたします。
- * 学会視聴用の URL とともに、投票フォームの URL をお送りしますのでご投票ください。(おひとり1票をお願いします。)
- * 投票期間は7月10日(土)正午から7月11日(日)正午までです。

【一般演題 演者の先生へ】

- * 発表時間7分、質疑応答2分 です。
- * PowerPoint スライドに音声を録音(7分間)ののち、mp4 動画形式に変換していただき
6月30日(水)までに アップロードしてください。

アップロード先 URL :

<https://fshare.hiroshima-u.ac.jp/nextcloud/index.php/s/2g7o2GNsxEHMSHQ>

ファイル名は「46 中四 第*群 漢字フルネーム」としてください。

日耳鼻広島県地方部会 HP <http://hiroshima-jibika.jp/>

↓ ↓

第 46 回中国四国地方部会連合学会に関するお知らせ

<http://hiroshima-jibika.jp/gakkai2021/index.html>

からでもお入りいただけます。

- * 1 枚目のスライド内容を統一します。●、() に該当内容をお入れください。

日耳鼻第 46 回中国四国地方部会連合学会
第●群 (群名) 演題番号●

(演 題 名)

(発表者の所属・氏名)

- * 当日は、ご自身の PC から「視聴者」として学会視聴サイトにお入りください。学会視聴サイトは参加登録をいただいた方に 7 月 8 日までにメールで送信予定です。
- * 発表される群の前の群が終わりましたら、「手をあげる」ボタンをクリックしてお待ちください。事務局にて「視聴者」から「パネリスト」に昇格作業を行います。
- * 「パネリスト」に昇格されると、カメラと発話の権限が与えられます。
- * 発表時は mp4 動画を事務局でお渡しし、質疑には直接ご対応いただく形になります。
- * 詳しくは、第 46 回中国四国地方部会連合学会に関するお知らせ
<http://hiroshima-jibika.jp/gakkai2021/index.html> の「Zoom ウェビナーマニュアル (座長、演者用)」をご参照ください。

【一般演題 座長の先生へ】

- * 当日は、ご自身の PC から「視聴者」として学会視聴サイトにお入りください。学会視聴サイトは参加登録をいただいた方に 7 月 8 日までにメールで送信予定です。
- * 担当される群の前の群が終わりましたら、「手をあげる」ボタンをクリックしてお待ちください。事務局にて「視聴者」から「パネリスト」に昇格作業を行います。
- * 「パネリスト」に昇格されると、カメラと発話の権限が与えられます。
- * アナウンスはございませんので、お時間になりましたらご担当の群を開始してください。
- * 発表時間 7 分、質疑応答 2 分 です。

＊ 詳しくは、第 46 回中国四国地方部会連合学会に関するお知らせ

<http://hiroshima-jibika.jp/gakkai2021/index.html> の「Zoom ウェビナーマニュアル（座長、演者用）」をご参照ください。

＜ 学 術 講 演 会 ＞

日 時：令和 3 年 7 月 10 日(土) 12:00 ～ 18:50

11 日(日) 9:00 ～ 13:55

＜ 役 員 会 ＞

日 時：令和 3 年 7 月 10 日(土) 11:00 より

ハイブリッド形式（WEB + 広島国際会議場地下 2 階ラン②）

＜ 保険医療委員会 ＞

日 時：令和 3 年 7 月 11 日(日) 9:00 ～ 11:00

ハイブリッド形式（WEB + 広島国際会議場地下 2 階ラン②）

＜ 耳鼻咽喉科領域講習 ＞

＊ 共催セミナー1 令和 3 年 7 月 10 日(土) 17:50 ～ 18:50

＊ 共催セミナー2 令和 3 年 7 月 11 日(日) 12:55 ～ 13:55

単位認定は上限 1 単位です

＜ 専門医共通講習 ＞

＊ 令和 3 年 7 月 11 日(日) 11:40 ～ 12:40

◇ 例年行われております会員懇親会は差し控えさせていただきます。何卒ご了承ください。

◇ 学会当日の緊急連絡先（7/10・11 のみ使用可） 080-8177-5005

< 日 程 表 >

7月10日(土)	
ラン①【Web配信室】	ラン②【ハイブリッド】
	役員会 11:00～
11:55 開会の辞	
第1群 頭頸部1 12:00～12:40	
第2群 耳1 12:40～13:10	
第3群 頭頸部2 13:10～13:50	
第4群 鼻1 13:50～14:30	
第5群 甲状腺 14:30～15:00	
第6群 耳2 15:00～15:40	
第7群 頭頸部3 15:40～16:20	
第8群 鼻2 16:20～17:00	
第9群 症例 17:00～17:40	
休憩 17:40～17:50	
耳鼻咽喉科 領域講習 (共催セミナー1) 17:50～18:50	

7月11日(日)	
ラン①【Web配信室】	ラン②【ハイブリッド】
第10群 咽頭1 9:00～9:40	保険医療委員会 9:00～11:00
第11群 咽頭2 9:40～10:10	
第12群 耳3 10:10～10:50	
第13群 鼻3 10:50～11:30	
休憩 11:30～11:40	
専門医 共通講習 11:40～12:40	
休憩 12:40～12:55	
耳鼻咽喉科 領域講習 (共催セミナー2) 12:55～13:55	
14:00 閉会式	

7月10日(土)

開会の辞 (11:55)

会長 竹野 幸夫

第1群 頭頸部1 (12:00~12:40)

座長 藤原 和典(鳥取大学)

1. 下顎骨再建に3Dプリンター模型を用いて造形を行った1症例

◎松本 和大、川住 知弘、築家 伸幸、樽谷 貴之、上田 勉、竹野 幸夫 (広島大学)

2. 咽頭皮膚瘻に対して長期に陰圧閉鎖療法を行った1例

◎臼杵 直人、鮫島 克佳、永澤 昌 (市立三次中央病院)

3. 当科における小児、思春期・若年がん患者に対する妊孕性温存療法の実状

◎秋定 直樹、菅谷 明子、佐藤 明日香、梶原 壮平、浦口 健介、大道 亮太郎、
牧野 琢丸、安藤 瑞生 (岡山大学)

4. 頭頸部手術に必要なスキルと手術教育

◎相原 栞、三谷 壮平、木谷 卓史、鵜久森 徹、脇坂 浩之、羽藤 直人 (愛媛大学)

第2群 耳1 (12:40~13:10)

座長 羽藤 直人(愛媛大学)

5. Combined approachによる人工内耳電極挿入を必要とした顔面神経走行異常を伴う中耳・内耳奇形の一例

◎田代 康平 1)、宮下 武憲 2)、高橋 幸稔 2)3)、福田 信二郎 2)、星川 広史 2)
(1) 香川大学医学部卒後臨床研修センター 2) 香川大学 3) 小豆島中央病院)

6. 耳小骨奇形に耳硬化症が合併した一例

◎渡部 真、西田 学、園山 徹、石野 岳志、竹野 幸夫 (広島大学)

7. 内視鏡操作を併用した真珠腫性中耳炎3例の検討

◎菅谷 明子、假谷 伸、大道 亮太郎、片岡 祐子、安藤 瑞生 (岡山大学)

第3群 頭頸部2 (13:10~13:50)

座長 安藤 瑞生(岡山大学)

8. ニボルマブ投与後重篤な irAE を生じた1症例

◎青木 一真、弓井 康平、河野 崇志、濱本 隆夫、上田 勉、竹野 幸夫 (広島大学)

9. 導入化学療法による悪心に対する六君子湯の効果

○平 憲吉郎、森崎 剛史、小山 哲史、堂西 亮平、江原 浩明、神谷 亮、福原 隆宏、
藤原 和典 (鳥取大学)

10. ニボルマブ投与後に発症した Stevens-Johnson syndrome 例

◎記本 直輝、金村 亮、神村 盛一郎、蔭山 麻美、遠藤 亜紀、東 貴弘、武田 憲昭
(徳島大学)

11. 2018-2020年に当科初診となった口腔中下咽頭喉頭がん症例の患者背景の比較

○岸野 毅日人、森 照茂、大内 陽平、星川 広史 (香川大学)

第4群 鼻1 (13:50~14:30)

座長 坂本 達則(島根大学)

12. 前頭洞骨腫に対して Draf type IIIでの腫瘍摘出術を施行した1例

◎原 央純、森倉 一朗、坂本 達則 (島根大学)

13. 開頭術後に遅延発症した前頭洞炎に対する術式選択の検討

○平位 知久、呉 奎真、世良 武大、安藤 友希、服部 貴好、伊藤 周、福島 典之、
益田 慎1) (県立広島病院 1) 県立広島病院小児感覚器科)

14. 甲状腺眼症による一側性の眼球突出に対して内視鏡下経鼻腔眼窩減圧術を施行した一例

◎津田 鮎子、竹本 浩太、高原 大輔、石野 岳志、竹野 幸夫 (広島大学)

15. 経眼窩アプローチを併用し、内視鏡下に一塊切除した嗅神経芽細胞腫例

○牧原 靖一郎1)、宮本 翔太郎1)、内藤 智之2)、津村 宗近1)、松本 淳也3)、
大村 和弘4)

(1) 香川労災病院 2) 香川県立中央病院 3) 高知医療センター 4) 東京慈恵会医科大学)

第5群 甲状腺 (14:30~15:00) 座長 門田 伸也(四国がんセンター)

16. 腺内多発甲状腺濾胞性腫瘍の1例

◎木下 将1)、福田 裕次郎1)、前田 祐一郎2)、田所 宏章1)、鹿毛 千聡1)、濱本 真一1)、
雑賀 太郎1)、原 浩貴1) (1) 川崎医科大学 2) 川崎医科大学総合医療センター)

17. 原発性副甲状腺機能亢進症に合併した甲状腺乳頭癌の1例

○平木 章弘、高橋 宏幸 (呉共済病院)

18. 骨転移から診断に至った甲状腺濾胞癌の2例

◎山口 耕平1)、森 照茂1)、和家 旭志2)、星川 広史1)
(1) 香川大学 2) 高松赤十字病院)

第6群 耳2 (15:00~15:40)

座長 假谷 伸(岡山大学)

19. GJB2 遺伝子変異が検出された難聴症例の検討

◎高木 亮太、寺岡 正人、岡田 昌浩、山田 啓之、羽藤 直人 (愛媛大学)

20. 難聴児に対する医療と教育の連携

○片岡 祐子、中川 敦子、菅谷 明子、前田 幸英、藤澤 郁、大道 亮太郎、假谷 伸、
安藤 瑞生 (岡山大学)

21. 当科における外耳道骨腫症例の臨床的検討

◎小佐井 創、小林 泰輔、兵頭 政光 (高知大学)

22. 拍動性耳鳴、難聴を契機に診断に至った内頸動脈鼓室内走行異常例

◎清原 敬一郎、西田 学、小田 尊志、石野 岳志、竹野 幸夫 (広島大学)

第7群 頭頸部3 (15:40~16:20)

座長 星川 広史(香川大学)

23. 体外循環 ECMO 下に気管切開術を施行した気管腺様嚢胞癌の1例

◎岩下 花綸、福田 裕次郎、雑賀 太郎、木下 将、三宅 宏徳、若林 時生、横山 彩佳、
濱本 真一、原 浩貴 (川崎医科大学)

24. アポクリン癌に対して外科的切除を行った1例

◎坂本 めい、廣瀬 敬信、竹本 洋介、藤井 博則、沖中 洋介、橋本 誠、山下 裕司

(山口大学)

25. 当科における鼻副鼻腔原発悪性リンパ腫の検討

◎岡 智哉、吉田 正、村川 誠太郎、眞田 朋昌、脇坂 浩之 1)

(市立宇和島病院 1) 愛媛県立医療技術大学

26. 耳下腺に発生した myeloid sarcoma の1例

◎世良 武大、平位 知久、呉 奎真、安藤 友希、服部 貴好、伊藤 周、福島 典之、

益田 慎 1)

(県立広島病院 1) 県立広島病院小児感覚器科

第8群 鼻2 (16:20~17:00)

座長 青井 典明(島根大学)

27. 当科で経験した呼吸上皮腺腫様過誤腫(REAH)の1例

◎田中 武道、浅山 理恵、上田 哲平、篠森 裕介、有友 宏

(松山赤十字病院)

28. ラトケ嚢胞術前に発見された鼻中隔原発神経鞘腫の1例

○村井 綾、檜垣 貴哉、清水 藍子、假谷 伸、安藤 瑞生

(岡山大学)

29. 鼻腔内逆性歯の一例

○有木 雅彦、高本 宗男、長 陽子

(JA 広島総合病院)

30. 歯原性角化嚢胞を endoscopic modified medial maxillectomy で摘出した Gorlin 症候群例

◎山下 貴央、神村 盛一郎、金村 亮、石谷 えみ、近藤 英司、北村 嘉章、武田 憲昭

(徳島大学)

第9群 症例 (17:00~17:40)

座長 小林 泰輔(高知大学)

31. 側頭部放線菌症の一例

◎紙谷 亮、平 憲吉郎、矢間 敬章、藤原 和典

(鳥取大学)

32. 頬部腫瘍の2症例

○岩本 文 1)、堀 健志 1)、遠藤 史郎 2)、長門 晋平 2)、山形 朋靖 1)、菅原一真 1)、

山下 裕司 1)

(1) 山口大学 2) 徳山中央病院)

33. 当科で経験した耳下腺筋上皮腫例

◎矢野 流美、福田 潤弥、山本 綾香、石谷 圭佑、松岡 百百世、佐藤 豪、武田 憲昭
(徳島大学)

34. 手術生検で診断に至った3か月女児の異所性胸腺例

◎中村 慎哉、森崎 剛史、堂西 亮平、福原 隆宏、藤原 和典 (鳥取大学)

【耳鼻咽喉科領域講習】(共催セミナー1)

日 時：令和3年7月10日(土) 17:50~18:50

演題名：「アレルギー性鼻炎の治療法の進歩」

座 長：山下 裕司 先生(山口大学)

演 者：北村 嘉章 先生(徳島大学)

(共催：帝國製薬株式会社／田辺三菱製薬株式会社)

★単位付与について

本講演を最初から最後まで視聴いただいた場合に受講単位として認められます。本学会での単位認定は上限1単位です。

7月11日(日)

第10群 咽頭1 (9:00~9:40)

座長 原 浩貴(川崎医科大学)

35. 原発性上咽頭結核の1例

○三浦 直一、井口 郁雄、綾田 展明、江草 憲太郎、皆木 正人、福増 一郎、竹本 怜子
(広島市民病院)

36. 下顎 push up 法を用いて摘出した副咽頭神経鞘腫の1例

○森田 慎也、武田 俊太郎、川元 日向子、青井 二郎、門田 伸也 (四国がんセンター)

37. 咽喉頭症状を契機に診断に至った神経・筋疾患の検討

○弘瀬 かほり、兵頭 政光 (高知大学)

38. 比較的稀な頸部痛の3例

◎小藤 望、田中 茉奈美、麻生 沙和、桂 裕紀、山田 光一郎、伊木 健浩、佐藤 進一、
玉木 久信 (倉敷中央病院)

第11群 咽頭2 (9:40~10:10)

座長 兵頭 政光(高知大学)

39. COVID-19 罹患後の上気道管理に難渋している1例

◎伊藤 周、平位 知久、呉 奎真、世良 武大、安藤 友希、服部 貴好、福島 典之、
益田 慎1) (県立広島病院 1) 県立広島病院小児感覚器科)

40. 当科における義歯咽頭異物症例の検討

○前田 祐一郎1)、秋定 健1)、宇野 雅子1)、斎藤 沖真1)、原 浩貴2)
(1) 川崎医科大学総合医療センター 2) 川崎医科大学)

41. 気管切開を要した難治性口腔咽頭潰瘍の一例

◎西村 省吾、津田 潤子、竹本 洋介、橋本 智子、橋本 誠、山下 裕司 (山口大学)

第12群 耳3 (10:10~10:50)

座長 菅原 一真(山口大学)

42. 急性感音難聴を呈し内耳出血を来した一例

◎隅田 良介、佐藤 祐毅、大林 敦人、古家 裕巳、立川 隆治 (呉医療センター)

43. サルコイドーシスに合併した顔面神経麻痺の1例

◎竹中 裕紀、山本 陽平、菅原 一真、狩野 有加莉、潘 友季、橋本 誠、山下 裕司
(山口大学)

44. 外耳道感染に伴う舌咽神経麻痺と迷走神経麻痺を来した症例

◎竹本 怜子、井口 郁雄、綾田 展明、江草 憲太郎、皆木 正人、福増 一郎、三浦 直一
(広島市民病院)

45. 顔面神経麻痺・頸部リンパ節腫脹を伴う結核性中耳炎の1例

◎葛目 雅弓、松本 宗一、兵頭 政光
(高知大学)

第13群 鼻3 (10:50~11:30)

座長 山田 啓之(愛媛大学)

46. 診療所における嗅覚障害の診断に単純X線は必要?

○小林 英治
(小林耳鼻科醫院(香川県))

47. 広島におけるスギ・ヒノキ花粉や、ハウスダスト・ダニの重複感作例の経年的変化について

◎前田 文彬、石川 知慧、堀部 裕一郎、石野 岳志、竹野 幸夫
(広島大学)

48. ポリコナゾールにより制御に成功した高齢者浸潤型副鼻腔真菌症の1例

◎駿河 有莉、檜垣 貴哉、清水 藍子、村井 綾、假谷 伸、安藤 瑞生
(岡山大学)

49. 両側視力障害を来した後部篩骨洞嚢胞例

◎高瀬 慎也、西田 直哉、高木 太郎、青石 邦秀、羽藤 直人
(愛媛大学)

【専門医共通講習(医療倫理)】

日時: 令和3年7月11日(日) 11:40~12:40

演題名: 「がんゲノム医療の現状と倫理的課題」

座長: 竹野 幸夫(広島大学)

演者: 檜井 孝夫 先生(広島大学病院遺伝子診療科)

★単位付与について

本講演を最初から最後まで視聴いただき、所定のテストで条件を満たした場合に受講単位として認められます。テストの専用URLは講演終了時にご案内します。

【耳鼻咽喉科領域講習】（共催セミナー2）

日 時：令和3年7月11日（日） 12:55～13:55

演題名：「頭頸部癌に対する患者さんのベネフィットを考えた薬剤の使い方」

座 長：武田 憲昭 先生（徳島大学）

演 者：田原 信 先生（国立がん研究センター東病院頭頸部内科）

（共催：小野薬品工業株式会社／ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社）

★単位付与について

本講演を最初から最後まで視聴いただいた場合に受講単位として認められます。本学会での単位認定は上限1単位です。

閉会式 （14：00）

会長 竹野 幸夫

* 皆様からご投票いただいた優秀演題の表彰を WEB 上で行います。

協 賛

- * 帝國製薬株式会社／田辺三菱製薬株式会社
- * 小野薬品工業株式会社／ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社
- * (一財)緑風会 * 広島県補助金 * 広島市補助金
- * マキチエ株式会社 * エーザイ株式会社
- * MSD株式会社 * 株式会社大塚製薬工場
- * 杏林製薬株式会社 * サノフィ株式会社
- * ノーベルファーマ株式会社 * メルクバイオファーマ株式会社

順不同（令和３年６月１８日現在）

INVENTING FOR LIFE

人々の生命を救い
人生を健やかにするために、挑みつづける。

最先端の医薬品の創造。それは長く険しい道のりです。

懸命な研究開発の99%以上は実を結ばない現実。

でも、決してあきらめない。

あなたや、あなたの大切な人の「いのち」のために、

革新的な新薬とワクチンの発見、開発、提供を

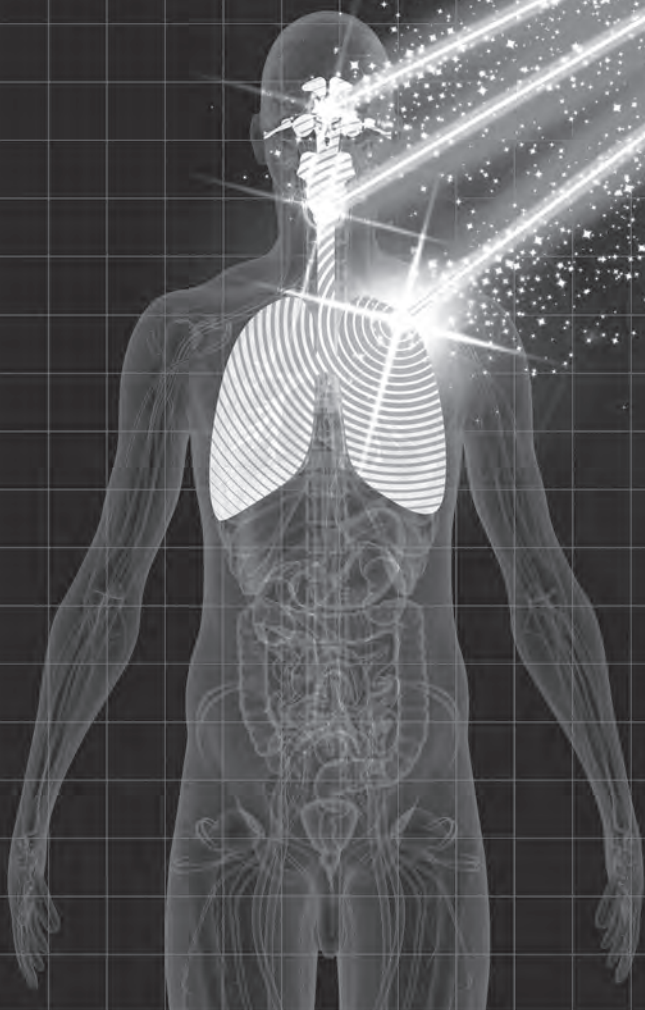
私たちは続けていきます。



MSD製薬

INVENTING FOR LIFE

Kyorin 



ニューキノロン系経口抗菌剤

薬価基準収載

処方箋医薬品^{注)}

ラスクフロキサシン塩酸塩錠



ラスビック[®]錠75mg

Lasvic[®] Tablets 75mg

略号：LSFX

注) 注意—医師等の処方箋により使用すること

効能又は効果、用法及び用量、禁忌を含む使用上の注意等については添付文書をご参照ください。

杏林製薬株式会社

東京都千代田区神田駿河台四丁目6番地
〈文献請求先及び問い合わせ先：くすり情報センター〉

作成年月：2020.12



処方箋医薬品^{注)}

薬価基準収載

鼓膜穿孔治療剤



リティンパ[®] 耳科用250 μ gセット

Retympa[®]

トラフェルミン (遺伝子組換え) 製剤



注) 注意—医師等の処方箋により使用すること



ウィルソン病治療剤 (銅吸収阻害剤)・低亜鉛血症治療剤

薬価基準収載



ノベルジン[®] 錠 25mg・50mg

酢酸亜鉛水和物製剤 NOBELZIN[®] Tablets 25mg・50mg

ノベルジン[®] 顆粒 5%

薬価基準未収載

発売準備中

酢酸亜鉛水和物製剤 NOBELZIN[®] Granules 5%

劇薬、処方箋医薬品^{注)} 注) 注意—医師等の処方箋により使用すること



※「効能又は効果」、「用法及び用量」、「禁忌」、「重要な基本的注意」等については、製品添付文書をご参照ください。

Nobelpharma

製造販売元

ノーベルファーマ株式会社

東京都中央区新川 1-17-24

[資料請求先・製品情報お問い合わせ先]

ノーベルファーマ株式会社 カスタマーセンター

フリーダイヤル：0120-003-140

2021年2月作成

マキチエは、 病院で補聴器相談を するために 生まれた会社です。

東京日本橋にあるマキチエ株式会社は、
皆様に支えられながら今年で創業76年を迎えました。
弊社は補聴器の「開発」「製造」「販売」を一貫して自社で行い、
補聴器の専門メーカーとして全国の病院やクリニックにて
耳鼻咽喉科と連携しながら、患者さまの聴力や生活環境に合った
補聴器選びと聞こえのサポートをしています。

直営店も全国に34店舗。
すべて「認定補聴器専門店」として営業しています。*

補聴器の製造販売はもちろん、
アフターケアまで含めて患者さまに寄り添い、
聞こえる生活を支え続けていきます。

※2020年8月に開店いたしました天王寺店は認定取得へ向けて、準備を進めております。



抗悪性腫瘍剤 抗ヒトEGFR^{注2)} モノクローナル抗体

薬価基準収載

アービタックス[®]注射液 100mg

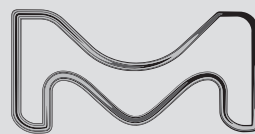
セツキシマブ(遺伝子組換え)製剤

生物由来製品 劇薬 処方箋医薬品^{注1)}

注1) 注意—医師等の処方箋により使用すること

注2) EGFR: Epidermal Growth Factor Receptor (上皮細胞増殖因子受容体)

ERBITUX[®]
CETUXIMAB



- 効能又は効果、用法及び用量、警告、禁忌を含む使用上の注意等については、添付文書をご参照ください。

製造販売元

メルクバイオファーマ株式会社

〒153-8926 東京都目黒区下目黒1-8-1アルコタワー 4F

〔資料請求先〕メディカル・インフォメーション (TEL) 0120-870-088

アービタックスおよびERBITUXはイムクロン エルエルシーの商標です。

2019年5月作成 ERBSCCHN-0419-0042

ERBITUX[®]
CETUXIMAB

MERCK



経腸栄養剤(経口・経管両用)

薬価基準収載

イノラス[®] 配合経腸用液 ENORAS[®] Liquid for Enteral Use



ヨーグルトフレーバー



りんごフレーバー



コーヒーフレーバー



いちごフレーバー

187.5mLパウチ

◇効能・効果、用法・用量、禁忌を含む使用上の注意等は、製品添付文書をご参照ください。

製造販売元
イーエヌ大塚製薬株式会社
Otsuka 岩手県花巻市二枚橋第4地割3-5

販売提携
大塚製薬株式会社
東京都千代田区神田司町2-9

販売提携
株式会社大塚製薬工場
徳島県鳴門市撫養町立岩字芥原115

資料請求先及び問い合わせ先
株式会社大塚製薬工場 輸液DIセンター
〒101-0048 東京都千代田区神田司町2-2

<'20.08作成>



ヒト型抗ヒトIL-4/13受容体モノクローナル抗体 薬価基準収載

デュピクセント[®] 皮下注 ペン
300mg シリンジ

DUPIXENT[®] デュピルマブ(遺伝子組換え)製剤

生物由来製品、劇薬、処方箋医薬品 (注意-医師等の処方箋により使用すること)



効能・効果、用法・用量、警告・禁忌を含む使用上の注意等については添付文書をご参照ください。

SANOFI GENZYME 

製造販売: サノフィ株式会社

〒163-1488
東京都新宿区西新宿三丁目20番2号

DUPIXENT[®] 
(dupilumab)

MAT-JP-2006904-1.0-11-2020